

5年生の生活の様子

5年担任 高久 直

大きく元気な声が聞こえたと思えば、次の瞬間には、真剣な空気が流れ、また少し経つと元気な笑い声が聞こえる。それが5年生の教室です。子どもたちは、時に元気に、時に元気すぎるくらい元気に、時に真剣に学校生活を送っています。大森東小学校の高学年としてスタートしてはや7ヶ月、自分たちのことだけではなく、学校全体のことを意識しながら行動できるようになってきました。先日は、念願の社会科見学にも行くことができ、楽しく真剣に学習をすることができました。

5年生は、総合的な学習の時間に米作りをしています。地域の方にご支援いただき、たわわに実った稲穂を収穫し、今は食べられる米にするため、各々が調べた方法で脱穀の作業をしています。この後も、籾摺りや精米など様々な作業を行い、自分たちで育てた米を自分たちで食べられるようにしていきます。

校内研究について

研究主任 領家 渉

本校では児童の学力向上に向けて職員全員で校内研究に取り組んでいます。今年度は研究主題を「学びを深めるための児童の育成」と設定し、国語科を中心に研究しております。子供たちが少しでも国語の勉強を好きになり、自分の意見をもてるようになること。そして、友達と意見を交流することで、自分の意見に自信を深めたり、友達の意見を取り入れたり、自分の意見の間違いに気が付き意見を修正したりするなど、学びが深まるように学習の工夫をしております。各学年一年間を通して1回ずつ先生方が参観する研究授業を行っています。少しでも児童の国語科の力を伸ばせるよう、頑張っており取り組んでまいります。

演劇鑑賞教室について

児童文化部 保科 愛

昨年度中止になってしまった演劇鑑賞教室が10月27日に行われました。今年はコロナ対策を考え5、6年生が体育館、1～4年生は教室にてリモートで参加をしました。

大田区文化振興協会のご協力のもと、「劇団 山の手事情社」の方々が本校に来てくださいました。前半は劇団の方々の動きや発声など劇団の方々が普段どのようにトレーニングを行っているのか実際に実演を観て児童も一緒に体験をしました。プロの方々の発声や動きの大きさに圧倒され子どもたちも刺激を受けていました。後半は「しあわせな王子さま」という作品を鑑賞しました。

来月の12日から行われる学芸会を前に、子供たちはプロの演技を体験でき、また実際の演技を鑑賞できる貴重な体験となりました。今回の体験を学芸会でぜひ発揮して精いっぱい活動してもらいたいと思います。

